

名 称 第146回『運輸の日』
 日 時 2023年02月16日(木) 10:00~14:00
 場 所 東神トラックステーション
 行 動 者 小久保 誠(日通湘南物流労働組合)
 伊丹 正彦(ヤマト運輸労働組合湘南支部)
 伊東 勇氣(全日通労働組合神奈川支部)
 巽谷 俊介(ヤマト運輸労働組合湘南支部)
 岡村 紀子(ヤマト運輸労働組合厚木支部)

16日、大和市：東神トラックステーションにて『運輸の日』を実施しました。

今回は、湘南地区連絡協議会の担当にて開催。小久保議長代行をはじめ5名にて行動しました。本日は、昨日同様に気温は低めでしたが、風がなく日向ではポカポカ陽気！気持ちよく行動できました。

今回も、本年4月より改正される『60時間超の労働に対するの割り増し』について、また、来年から改正される『改善基準告示』『労働時間の上限規制』についてのパンフレットを配布しました。



中には、60時間超の労働時間について、企業より説明を受けているドライバーさんもいました。

ある長距離ドライバーさんは、労働時間を気にされたことはなく「俺たちも？」と。やはり会社からの説明は無いと言ってました。



別件です。施設の周りの緑地帯がやっと伐採され見通しが良くなりました。これにより、ゴミの投げ捨て防止には効果絶大。監視カメラを増やして不法投棄の対策が必要だ！



小久保議長代行からの諸注意を受ける行動員



巽谷 伊東



伊丹 岡村



【行動者の感想】

本日は天気も良く久しぶりにやりやすい組織拡大でした。パンフレットも受け取りが良かったです。三重から来てる女性ドライバーが「東神トラステを車庫がわりに使っているトラックがいるのでなんとかしてほしい」と言っていました。相模ナンバーだそうです。神奈川県内はトラックが休息・休憩できる場所が少ないので、大変困っている様です。また「シャワーを使いたいので、東神で停まれないと大変困ります。」と、強く言われました。施設管理の方に尋ねたところ、ナンバーのチェックはしているものの土日に関してはわからない。と述べてました。まずは、当該車両の特定が必要だと感じました。

小久保 誠（日通湘南物流労働組合）

今日は昨日とは違って変わって風も無くいい天気の中での活動！『令和5年4月から時間外労働が月60時間を超える時間外割増賃金率が変わる』『働き方改革関連法（改善基準告示）』のチラシを配布しました。午前中から駐車場は空きがチラホラ、ほとんどのドライバーさんが快く受け取ってくれました。中には興味無さそうな方もいれば、会社の仲間同士で既に話しをしている方、会社から説明があったと言う方と様々でした。運輸業界全体がしっかり取り組んでくれるといいなあと思いました。いや！取り組むべきでしょう。

伊丹 正彦（ヤマト運輸労働組合湘南支部）

今回は2回目の参加になります。前回同様ドライバーに声掛けしてチラシを配りましたが思った以上に受け取ってくれました。車両台数は比較的少なく感じましたが長時間待機されているドライバーも居て、トラックステーションの需要の高さも感じました。また、トラックステーションの周りは、草刈りされていて清掃も毎日実施されている様で、以前に比べより良い環境になったと思いました。

伊東 勇氣（全日通労働組合神奈川支部）

本日は気持ち良い青空の下での活動になりました。初めて参加でしたが、経験者とペアを組みドライバーさんにチラシ配りを行いました。休憩中の方が多かったので多くは配布できませんでしたが、同じ業界で働く仲間たちのお役に立てればと思いながら活動いたしました。

巽谷 俊介（ヤマト運輸労働組合湘南支部）

寒い予報での運輸労連のチラシ配布のお手伝いをしました。

最初は緊張してましたが、トラックドライバーの方々みなさんお疲れの中、笑顔でチラシを受け取っていただいたり、逆にお声をかけていただきました。ドライバーさんと話している中で『2024 問題』や『高速道路の深夜割引』の話など、ニュースでは耳にしていたんですが、生の声で聞くことが出来ました。日本の経済の中核である運輸産業で働く方々の安定した生活が大切であると、改めて痛感しました。

岡村 紀子（ヤマト運輸労働組合厚木支部）